

足踏切替バルブ MSFCシリーズ

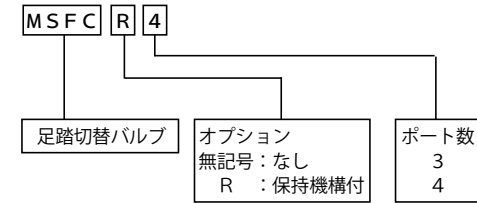
このたびは、足踏切替バルブ（MSFCシリーズ）をご採用くださりまして、ありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

●安全に使うための表示

使用、保守、点検、分解の前に必ずこの取扱説明書を読み、次の意味をよくご理解の上、使用してください。

- 表示** 表示の意味
- 危険** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性が極めて高いことを示します。
  - 警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡、重傷又は、健康上、重大な危害を被る可能性があることを示します。
  - 注意** 取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負うか、健康を害するか又は、物的損害が生じる可能性があることを示します。

●型式



●仕様

- 配管サイズ : 8A (Rc 1/4)  
 使用流体 : 空気  
 使用圧力 : 0.2 ~ 0.7 MPa  
 耐圧力 : 1.0 MPa  
 周囲温度 : 5 ~ 60°C  
 有効断面積 : 8mm<sup>2</sup>  
 踏込力 : MAX 30N  
 質量 : MSFC3 ..... 0.50kg  
           MSFCR3 ..... 0.52kg  
           MSFC4 ..... 0.56kg  
           MSFCR4 ..... 0.58kg

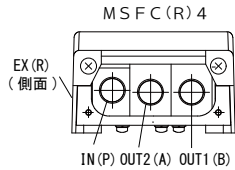
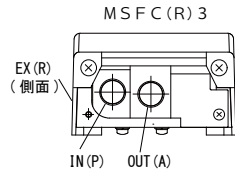
●使用上の注意 **警告**

- 使用圧力は、0.2 ~ 0.7MPa で使用してください。
- 使用温度は、5 ~ 60°Cの範囲を守ってください。
- 取付場所は、直射日光や有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。
- 分解点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。

●配管 **注意**

- 配管継手などは、配管する前にフラッシングをしてから使用してください。
- 配管時には、ねじ部にシールテープ、もしくはシール材を塗ってください。
- 配管、継手をねじ込む場合は、切粉やシール材が内部に混入しないようにしてください。また、締め付けトルクは、下記の表を参照してください。
- 上流側にエアフィルタを設け、ゴミやドレンの混入を防止してください。
- 配管は、IN(P), OUT1(B), OUT2(A) ポートにそれぞれ間違いないよう接続してください。

配管サイズ	締め付けトルク (N・m)
Rc 1/4	12 ~ 14

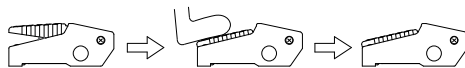


●切替操作 **注意**

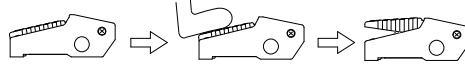
- 切替操作は、ペダルを足で踏むことによりバルブを切替えることができます。
- 保持機構付の場合は、ペダルを1度踏み込むと、ペダルは踏み込んだ状態を保持します。また、踏み込んだ状態を解除するには、再度ペダルを踏み込むとペダルは元の状態に戻ります。

保持機構付の場合

1度踏み込むとペダルが保持される



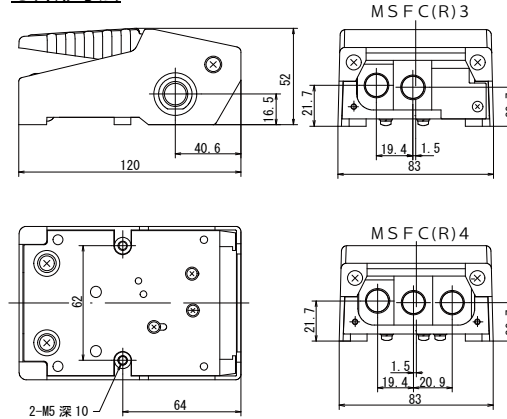
再度踏み込むとペダルが解除される



●ペダルのポジションとエアの流れ

	MSFC(R)3	MSFC(R)4
ペダル解放時	IN(P) → ブロック OUT(A) → EX(R)	IN(P) → OUT1(B) OUT2(A) → EX(R)
ペダル踏込時	IN(P) → OUT(A) EX(R) → ブロック	IN(P) → OUT2(A) OUT1(B) → EX(R)

●外形寸法

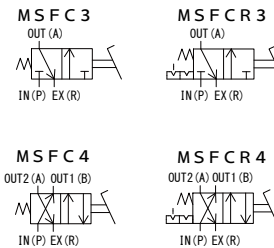


注) 加工精度、組立誤差が含まれる場合があります。

●取付 **注意**

- 取付姿勢には制限はありません。
- 取付は、本体底面のねじ穴 (M5)、2ヶ所で行ってください。
- ペダル操作及び、保守点検のため周囲に余裕空間を設けてください。

●空気圧記号



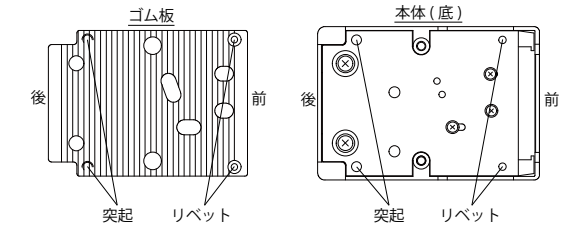
●底取付ゴム - 型式 R B F C - (別売オプション)

- 本製品 (底板) に装着することで、底面をゴム仕様に変更することが可能です。  
注) 本体高さが約1mm程高くなります。

◎セット内容

- ゴム板 (NBR) ..... × 1
- 樹脂リベット (PA6) ..... × 2

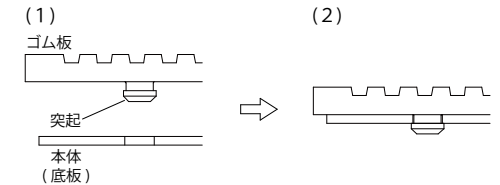
◎取付箇所



◎取付方法

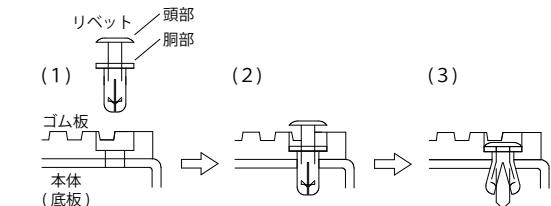
1. 後方部分...突起

- ゴム板の突起を本体後方の穴 (2箇所) に差し込みます。  
注) 突起の反対側を連続して押すと装着しやすくなります。



2. 前方部分...リベット

- ゴム板と本体前方の穴に差し込みます。  
頭部を胴部に差し込むことで胴部の先端が開きます。  
それにより部材を挟み込むことで締結します。



注) 装着すると取り外しが出来ない為、ご注意ください。

●お願い

この取扱説明書をお読みになった後は、手近なところに保管してください。  
注) この取扱説明書の内容及び仕様は、予告なしに変更することがあります。ご了承ください。